

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名		予防行政推進事業(消防出初式会場設営外業務)		A 一般事務事業	
担当部署名		消防局 局 総務 部 総務 課		シート番号 90-08	
		評価責任者(課長名)		古川	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	なし			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	出初式の起源は、江戸時代の火消しによる出初・初出と言われ、江戸時代の万治2年頃に火消しによって出初が始まったと伝えられており、その後は、無火災と市民の安全・安心を祈願するとともに訓練や行進を通じて、防火・防災意識の普及、消防職団員等の士気の高揚を図るため、実施されてきたもの。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	一般市民及び消防職団員等	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	年頭において、一般市民の防火・防災意識の普及と消防職団員等の士気の高揚を図るもの。	
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	毎年1月7日に金岡公園にて実施している。主な内容については、消防車両分列行進や消防音楽隊演奏、救難消火訓練、三連はしご演技、一斉放水などを実施している。さらにファイアーフェスタと題して、展示物や広報活動等のイベントブースなどを設置し、市民に対する防火・防災思想の普及、高揚を図っている。	
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 西尾レントオール株式会社		

Ⅲ. 投入量

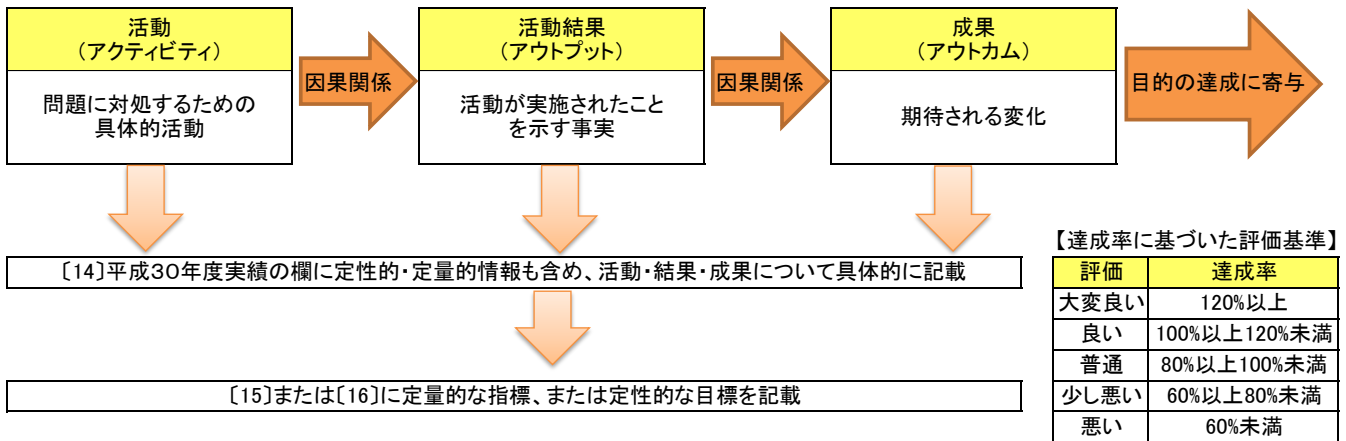
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	3,395	3,596	3,553	4,500	
	主な事業費内訳	会場設営	千円	3,395	3,596	3,553	4,500
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
	その他()	千円					
	一般財源	千円	3,395	3,596	3,553	4,500	
12	人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,620	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	5,035	5,236	5,193	6,120	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	予防行政推進事業(消防出初式会場設営外業務)	シート番号	90-08
-------	------------------------	-------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>平成31年1月7日に消防出初式を開催することができ、来場者数及び来場者アンケートの結果から、事業目的である防火思想の意識高揚を図ることができた。</p> <p>【概要】 参加人員 490人 参加車両 22台、ヘリコプター1機 内容 車両分列行進 消防音楽隊によるマーチング演奏、幼年消防クラブによる「防火の誓い」 堺プレイヤーズ選手による防火啓発 救難消火訓練 三連はしご演技 一斉放水 イベントブース ファイヤーフェスタ2019</p>						
		指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	15	来場者数	人	目標値	3,500	5,000	3,000	3,000
				実績値	5,745	6,000	3,000	
				達成率	164%	120%	100%	
				評価	大変良い	大変良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		出初式の実施回数					
	16	来場者の満足度	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			%	目標値	100	100	100	100
				実績値	96	95	95	
達成率				96%	95%	95%		
評価				普通	普通	普通		
算出方法・設定根拠など		来場者に対してアンケートを実施し、回収枚数で「大変良かった」「よかった」の数を除した数値						

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	実施時期については、毎年1月7日に固定しており、実施場所についてもプログラムの内容上、現状の場所以外は難しい。また、実施内容について、アンケートを実施することにより、来場者の満足度の向上につなげることができている。今後は、訓練規模を保ちつつ広報ブースについても拡大することにより、来場者数を増加させ、より一層の防火思想の普及啓発に努める。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。